



埼玉県のマスコット コバトン

第 593 号

平成25年 3 月20日編集

埼 玉 県 獣 医 師 会 会 報

発 行 所
社 団 法 人 埼 玉 県 獣 医 師 会
〒330-0835 さいたま市大宮区北袋町1-340
(埼玉県農業共済会館内)
電 話 048(645)1906
F A X 048(648)1865
E-mail : s-vma@vesta.ocn.ne.jp
URL : http://www.saitama-vma.org/
振替口座 00110 - 9 - 195954番

発行責任者 高 橋 三 男
編集責任者 三 森 信 行
印 刷 所 (株)アサヒコミュニケーションズ

記 事 の 内 容

埼玉県知事から公益社団法人に認定される…………… 1

会務報告

平成25年度集合狂犬病予防注射関係資材
売買取約会…………… 3
第 4 回狂犬病予防委員会…………… 3
第 2 回班長会議…………… 4
新聞紙上で集合狂犬病予防注射の実施
を啓発…………… 4
第 4 回総務委員会…………… 5

予 告

南第一支部・南第二支部合同学術講習会
のお知らせ…………… 5

ひろば

新入会員の抱負…………… 6
馬刺による食中毒の原因究明について………… 7
—畜産懇話会で発表—
双葉町の支援活動で保健所長から表彰
される…………… 7
西支部学術講習会開催報告…………… 8

さいたま市支部学術講習会開催報告…………… 8
東支部研修旅行開催報告…………… 9
第121回埼玉県獣医師会ゴルフ同好会
コンペ結果報告…………… 9
斎藤憲彦先生のご勇退に思う…………… 10

シリーズ・税務相談

第 8 回・「相続税の改正」について…………… 11

切り抜きニュース

○知事コラム 「ネガポ」で明るく…………… 13
○避難所でペット救護…………… 13
—県がボランティア登録—
○地震から愛犬守れ…………… 14
—飼主同行の避難訓練—

学術

平成24年度埼玉県獣医師会学術講習会
開催状況…………… 15

事務局より

事務局メモ…………… 17

編集後記…………… 18

社団法人 埼玉県獣医師会 会員憲章

わたくしたち埼玉県獣医師会会員は、それぞれの職域において、その責務を遂行し、県民の福祉増進に寄与するため、ここに会員憲章を定めま

す。

わたくしたち埼玉県獣医師会会員は

1. 動物の生命を守り、ひとびとの生活を豊かにしよう
1. 獣医学術を研鑽向上し、確信を持って業務に邁進しよう
1. 動物愛護思想を向上し、心豊かな生活をしよう
1. 環境衛生を向上し、福祉増進の実をあげよう
1. 職域を尊重し、倫理の昂揚をはかろう

埼玉県知事から公益社団法人に認定される —新たな公益社団法人に向かって—

社団法人 埼玉県獣医師会
会長 高橋 三男



埼玉県知事（代理 梅澤正親埼玉県畜産安全課長）から認定書を受領

平成20年12月1日に施行された、いわゆる公益法人制度改革関連3法(略称：法人法、認定法、整備法)に基づき、本会は新たな公益社団法人への移行を目指して取り組んで参りましたが、この度、埼玉県公益認定等審議会からの答申を得て、3月19日付け指令畜安第984号により、埼玉県知事から公益社団法人として認定されました。

振り返ってみますと、埼玉県獣医師会は、昭和24年2月の設立以来、民法第34条に基づく法人として、60有余年にわたり獣医学術の進歩発展と獣医業務の円滑な推進に向けて活動を展開して参ったところですが、この度の公益法人制度改革の下で、公益社団法人を目指すか、一般社団法人を目指すか、その選択を迫られたところ です。

このような中で、獣医師会組織はその設立以来、国家資格を有する専門職獣医師が組織する公益的活動を行う団体として活動してきたことから、全国の地方獣医師会は日本獣医師会と連携の下、移行の期限である25年11月までの間に公益社団法人への移行を目指していくこととしたところ です。

本会でも平成21年7月の開業部会役員打合せ会を皮切りに、総務委員会や理事会の場に於いて移行に向けた課題の摘出や改善方向等についての検討を重ね、平成22年10月の理事会で「新たな公益法人移行に向けた基本的考え方」の承認を頂くとともに、平成23年5月の理事会に於いて、極力現状は維持しつつ、改善すべきことは法に則して見直しを行う中で、平成25年4月1日を目標に公益社団法人への移行を決定しました。

しかしながら、移行のためには「不特定多数の利益の増進に寄与する」という公益法人としての基本的目標と会員限定の「共益事業」を如何に調和させるか、また認定基準に適合した定款や諸規程の整備、理事会や支部組織の在り方等の「機関設計」、更には20年会計基準(新・新会計基準)に即した財務諸表等、他県獣医師会の事例も参考に見直しも行う中で、平成24年6月、第64回通常総会での承認を経て、平成24年8月8日、埼

玉県知事あて移行認定申請書の提出を行ったところです。

申請に当たり公益目的事業については、①狂犬病予防対策等、人と動物の共通感染症対策や野生鳥獣保護・治療活動、動物愛護、災害対策等、「人と動物が共存・共生する社会環境の健全な発展に関する事業」と、②学術講習会等、「獣医事及び獣医学術の向上、人材育成に関する事業」の2事業を、また、会員限定の公益事業としては、③会員の福利厚生等、「会員の相互扶助等に関する事業」をそれぞれ位置づけ、予算上の公益目的事業比率、93.5%として申請いたしました。

県の公益法人担当部局(総務部文書課)や公益法人認定等審議会での審査の中では、狂犬病予防注射や学術講習会等の公益目的事業としての適合性等についての議論や、20年会計基準に則した会計科目の見直し等の指導も種々ありましたが、平成25年3月8日の審議会で「公益認定の基準に適合すると認めるのが相当である」との答申が出され、これを踏まえて、この度、埼玉県知事から公益社団法人として認定されたところです。

検討の過程に於いて会員の皆様からも公益法人移行のメリット等についてのご意見等も頂きました。確かに我が獣医師会組織としてはこの度の移行に伴う税制面等、目に見えるメリットは少ないものと思われま。しかしながら、狂犬病対策や学術講習会等も含め、日頃我々が行っている活動が「不特定多数の者の利益の増進に寄与する公益目的事業である」として埼玉県知事が認定されたということは、直接目には見えませんが、埼玉県獣医師会の社会的信用等も含め、大変意義ある重いものと受け止める必要があるものと思っております。

新たな定款第3条に掲げた公益社団法人埼玉県獣医師会の目的「この法人は、獣医学術の進歩発展と獣医業務の円滑な推進を図ることにより、畜産の振興、獣医療及び公衆衛生の向上に寄与するとともに、社会福祉及び動物愛護の増進並びに自然環境の保全を通じて、人と動物が共存・共生する地域社会の創造・発展に貢献することを目的とする。」に示されるとおり、今、我々獣医師は人の生活と切っても切れない大変幅の広い業務を担っています。

この会報が会員の皆様のお手元に届く頃には、「移行登記」も終わり名実ともに「公益社団法人埼玉県獣医師会」が誕生していることと思えます。

この度の移行は、法的には権利、義務も含めた新たな法人への「包括継承」ではありますが、今後新たな公益社団法人として運営に当たっては、一層の組織の透明性(ディスクロージャー)、組織の統治能力(ガバナンス)並びに法令遵守(コンプライアンス)が求められます。

「組織は人をつくる」また「人は組織をつくる」と言われています。公益社団法人としてはまだほんの入り口にさしかかったに過ぎませんが、その重みを常に念頭に役員一同気を引き締めて会務運営に尽力して参る所存でございますので、会員の皆様の一層のご支援、ご協力の程、宜しくお願い申し上げます。

指令畜安第 984号 平成25年3月19日	
社団法人 埼玉県獣医師会 会 長 高橋 三男 様	
埼玉県知事 上田 清司 	
認定書	
平成24年8月8日付け申請に対し、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律及び公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律(平成18年法律第50号)第44条の規定に基づき、下記のとおり公益社団法人として認定する。	
記	
1	法人コード：A011216
2	法人の名称：社団法人埼玉県獣医師会
3	認定を受けた後の法人の名称：公益社団法人埼玉県獣医師会
4	代表者の氏名：高橋 三男
5	主たる事務所の所在場所：埼玉県さいたま市大宮区北袋町一丁目340番地
6	公益目的事業
	(1) 人と動物が共存・共生する社会環境の健全な発展に関する事業(人と動物の共存・共生に関する事業)
	(2) 獣医事及び獣医学術の向上、人材育成に関する事業(獣医学術等の向上に関する事業)
7	収益事業等 会員の相互扶助等に関する事業
8	旧主務官庁の名称：埼玉県知事

埼玉県知事の認定書

会務報告**平成25年度 集合狂犬病予防注射関係資材売買契約会**

平成25年2月27日(水) 午後2時から、埼玉県獣医師会事務局において次の事項を協議した。

1 会長挨拶

賛助会員には、日頃から会務運営に御協力を頂いているが、関東・東京合同地区大会・学会では、特段の御支援を賜り感謝申し上げます。

狂犬病予防注射は、獣医療が地域社会に貢献する重要な事業であり、これまでも、埼玉県獣医師会では集合注射に責任を持って取り組んできた。

今後とも、皆様と連携し予防接種が適確に実施できるよう努めていきたい。

2 協議事項**(1) 平成25年度集合狂犬病予防注射関係資材売買契約について**

各社から提出された狂犬病ワクチン及び注射用資材等についての見積価格を比較検討した結果、資材ごとに最低価格を契約単価として各社と売買契約を締結することとなった。

(2) その他

集合狂犬病予防注射実施班ごとの資材納入会社の割振り案を示し、各社に対して、狂犬病予防委員会及び班長会議での決定後に班長と十分に連絡を取りあい資材が円滑に納入されるよう要請した。

第4回 狂犬病予防委員会

平成25年3月14日(木) 午後1時30分から、さいたま市「大宮ラフォーレ清水園」において次の事項を協議した。

1 会長挨拶

人と動物が共生する時代にあって、今や、獣医師の仕事は生活に欠かせないものとなっている。

時代が変化するなかで、全国的には狂犬病予防注射の実施について種々の議論もあるが、人の狂犬病対策には犬への予防注射が最も有効であり、また飼育者としての義務でもある。

新年度を控え、獣医師会が社会に貢献する公益事業である集合狂犬病予防注射の適確な実施に向け実施体制をしっかりと整え、接種率向上に努めてもらいたい。

2 協議事項**(1) 平成25年度集合狂犬病予防注射の実施について**

平成25年度における実施予定者、ワクチン等の関係資材の購入及び班別配布計画、班長提出書類等について協議し決定した。

(2) その他

集合狂犬病予防注射の実施にあたり、事故が発生した場合には班長、委員、支部長等と連携の上、迅速・適確な対応を図るよう徹底した。

また、ワクチン等の資材について、多数量の追加発注と返品を避けるため、班内での融通に努めるよう依頼した

第2回 班長会議

平成25年3月14日（木）狂犬病予防委員会に引き続き、午後3時00分から、さいたま市「大宮ラフォーレ清水園」において次の事項を協議した。

1 会長挨拶

集合狂犬病予防注射事業が円滑に推進できていることに感謝する。埼玉県獣医師会が実施する集合注射は、接種率の向上に寄与しており、本会の公益事業として重要な位置づけとなっている。

新年度に向け、今後とも県や市町村と十分連携し責任を持って適確に実施していくので、信頼される集合注射となるように皆様の努力をお願いしたい。

2 協議事項

(1) 平成25年度集合狂犬病予防注射の実施について

平成25年度の実施予定者、ワクチン等関係資材の購入及び班別配布計画、班長提出書類等について説明し、適確な実施を確認した。

(2) その他

事故発生時には、関係者との連携や事故報告など、迅速・適確な対応について要請した。

新聞紙上で集合狂犬病予防注射の実施を啓発

4月からの集合狂犬病予防注射の実施を控え、新聞紙上に県民向けの啓発記事を掲載しました。

年1回の狂犬病予防注射は 飼い主ひとりひとりの責任



集合狂犬病予防注射の季節です。

狂犬病は発症すると有効な治療はなく、ほぼ100%死亡する人と動物の共通感染症で、アジア・アフリカ等海外では毎年5万5千人以上が犠牲になっています！
人への感染防止には犬への狂犬病予防注射が最も有効です。
お住まいの市町村が実施する集合狂犬病予防注射会場
又はお近くの動物病院で必ず予防注射を受けましょう。

埼玉県
社団法人
埼玉県獣医師会
会長 高橋三男

掲載日 3月23日 朝日新聞（朝刊）・埼玉新聞

3月24日 読売新聞（朝刊）

第4回 総務委員会

平成25年3月21日（木）午後1時30分から、さいたま市「埼玉県農業共済会館」会議室において次の事項を協議した。

1 会長挨拶

埼玉県獣医師会は、この度、埼玉県知事から「公益社団法人としての認定書」をいただき、今後移行登記を経て、来る4月1日、公益社団法人に移行できることとなった。

この間、申請手続きなどに御指導を頂いた県畜産安全課を始め関係の皆様には感謝申し上げます。

今後、公益社団法人として、一層の効率的な会務運営に努める必要があるが、本日の議題は、理事会、総会に向けて提出していく内容であり、十分、御審議願いたい。

2 協議事項

- (1) 平成24年度事業収支決算見込みについて
現時点における収支決算の見込みについて報告し承認された。
- (2) 平成25年度事業予算編成について
次期予算における事業計画や事業内容などについて協議した。
- (3) 新公益社団法人移行に向けた推進について
これまでの経過を説明し、今後の進め方等について協議した。
- (4) その他

予 告

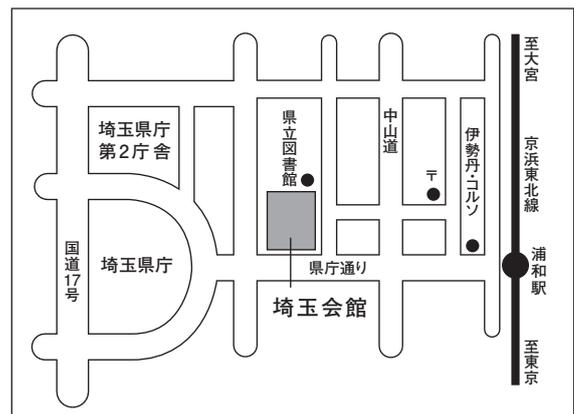
南第一支部・南第二支部合同学術講習会のお知らせ (獣医師生涯研修事業ポイント対象 カリキュラム番号 小3(6))

南第一支部長 田中 裕
南第二支部長 長澤 泰保

南第一支部・南第二支部では5月19日(日)に日本大学の上地正美先生をお招きして学術講習会を開催致します。

多くの先生方のご参加をお待ちしております。

日 時	平成25年5月19日(日) 14:00～17:00
場 所	埼玉会館 2F ラウンジ (ヒマワリ) さいたま市浦和区高砂3-1-4 TEL: 048-829-2471
演 題	「心不全の内科と外科 (仮題)」
講 師	日本大学 上地正美 先生
参 会 費	埼玉県獣医師会会員 無料 会員以外の受講者 5,000円



新入会員の抱負 沖縄でヤマネコの支援活動に取り組む

西支部 栗原 新
(しんせつ動物病院)



平成23年10月より埼玉県獣医師会に入会させていただきました、栗原新と申します。

平成12年に日本大学を卒業後、首都圏で3年間、沖縄県で7年間、小動物臨床に携わり、平成23年4月に実家のある川越市で開業いたしました。

沖縄県へは大学の先輩であるNPO法人どうぶつたちの病院の長嶺隆先生に誘われたことがきっかけで、声をかけられた4日後にはスポーツバックに数日分の着替えだけ持ち出発しました。私が訪れた平成15年当時の沖縄は、ヤンバルクイナが絶滅危機の状況で、ヤンバル地域のノネコ対策が急務の状況でした。沖縄の開業医の先生方が、環境省の事業でネコの不妊手術やマイクロチップの埋め込みなどをされているのに、とても感銘を受けました。(現在はノネコ、マングース対策は奏功し、クイナの生息地が少しずつ回復しています。)

平成17年に、沖縄県獣医師会が受託した環境省グリーンワーク事業「西表島イエネコ対策基礎調査」の調査員として西表島に派遣されました。また、九州地区獣医師会連合会が行っている「ヤマネコ支援事業」を石垣島の先生方と一緒に実施しました。環境省事業ではノネコ、ノラネコ対策で猫の捕獲をし、九獣連事業では飼い猫の不妊化手術を徹底しました。事業を貫徹する責任を感じ、平成18年9月にNPO法人どうぶつたちの病院と協働で西表島(沖縄県竹富町)に動物病院を開業しました。地域に密着した診療活動と地元住民の方々の温かいご支援のおかげで、竹富町ネコ飼養条例の改正に着手できました。獣医師会の代表として竹富町と交渉し、法律の専門家(神奈川大学地方自治センター)の支援をいただき、条例検討委員会で約半年間議論いたしました。議会上程の時には議会対策や公聴会での説明を行い、一文の訂正もなく満場一致で条例が可決されました。

約5年間の滞在で、西表島の浦内川西岸地域をFIVのないエリアにでき、イリオモテヤマネコへのFIVの拡散を未然に防げたと思っています。

開業してしばらくは患者も少なく、モチベーションが下がっていた時期がありました。しかし、西支部や川越分会の活動に参加してみて、尊敬できる頼りになる先輩が沢山いること、狂犬病集合注射や学校飼育動物など地域の獣医師が頑張らなくてはならない目標が見えてきたことで、再びやる気を取り戻しました。これからも、埼玉県獣医師会の一員として頑張っていきますので、どうぞよろしくお願ひ致します。



当時のポスター、私そっくりに書いてくれました。

馬刺による食中毒の原因究明について —畜産懇話会で発表—



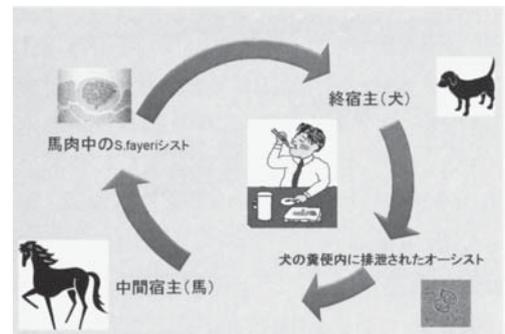
発表する齊藤守弘先生（衛生支部）

平成25年2月21日、ホテルヘリテイジ(熊谷市)に於いて、埼玉県畜産会主催による平成24年度第2回畜産懇話会が開催され、本会衛生支部会員の齊藤守弘先生(埼玉県食肉衛生検査センター)が、「馬刺による食中毒の原因究明」について発表しました。

当日は、県内の畜産関係団体の会長等役員30名が参加され、高橋三男埼玉県獣医師会会長が齊藤先生を紹介の後、齊藤先生からは平成21年6月から23年3月までの間、厚生労働省に寄せられた原因不明の下痢や嘔吐等の有症事例198件について厚生労働省から依頼され原因究明に当たったところ、そのうち33例が馬刺を喫食していたことを確認し、その病因物質が犬を終宿主、馬を中間宿主とする住肉胞子虫 *Sarcocystis fayeri*であることを究明するとともに、その検査法や予防法を確立するに至った研究の成果等について発表を頂きました。(詳細は本会報第587号)

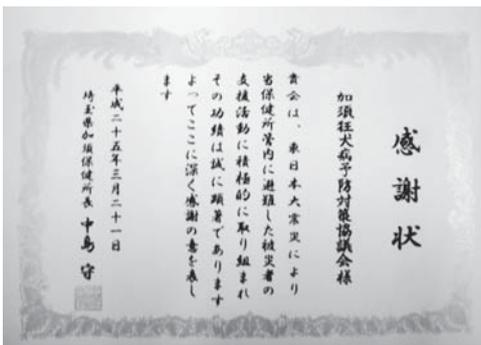
なお、住肉胞子虫の寄生は日本産馬より外国産馬に多いとのことでしたが、詳細なデータやスライド、更には住肉胞子虫の標本等も使用し、大変わかりやすく説明を頂きました。

また、齊藤先生は最近人への感染も話題となっている無鉤囊虫症やアジア条虫症についても紹介され、参加された畜産関係者も身近な問題として熱心に聞き入っていました。



*Sarcocystis fayeri*の生活環

双葉町の支援活動で保健所長から表彰される



加須保健所長からの感謝状

平成25年3月21日(木) 午前10時から、埼玉県加須保健所大会議室に於いて、「東日本大震災における避難者の支援活動等に対する加須保健所長感謝状贈呈式」が行われ、加須狂犬病予防対策協議会(会長 中村滋埼玉県獣医師会副会長)を始め、加須医師会や食品衛生協会など関係15団体が表彰の栄に浴されました。

我が国を震撼させた平成23年3月11日発生 of 東日本大震災では、福島県双葉町から多くの方々が加須市の旧騎西高校に犬や猫とともに避難されてきましたが、避難当初は、室内犬と猫は共に暮らす場所が見つからず苦労されました。

そのうち、4月の狂犬病予防注射の時期を迎え、これら県外から避難されてきた犬の狂犬病予防注射への対応について数回にわたり会議を重ね、1年目は通常通り双葉町の方々にも集合狂犬病予防注射会場の案内を出し、集合注射をしながら狂犬病予防注射証明書を発行しました。

2年目を迎えた本年度は、避難所の隣の加須市文化会館を集合注射の会場とし、加須市役所からも職員数名の応援を得てその場で注射済票や鑑札を発行して頂き、円滑に実施することができました。

なお、注射料金については何れも埼玉県と同額で実施しました。

この度、これら避難者の心の支えとなる家庭動物への支援活動に対し、加須保健所長から感謝の意を表して頂いたもので、今後とも協議会活動を通じて支援活動に取り組んでいきたいと思っています。(中村 滋 記)

西支部学術講習会開催報告

西支部学術委員 矢萩 智男

3月10日(日)川越市南文化会館(ジョイフル)において、学術講習会を開催いたしました。震災から2年が経過し、初めに黙祷をささげ講習の開始となりました。

今回は日本大学外科学研究室 枝村一弥先生をお招きして「椎間板疾患の外科」と題してご講演をいただきました。

外科手術はもちろんのこと、診断方法や造影エックス線とCT、MRIとの比較、保存療法と外科療法の選択といったところから、リハビリテーションに至るまで幅広くご講演をいただきました。

年度末のお忙しい中、貴重なご講演をいただきました枝村先生に、深くお礼申し上げます。また、ご参加くださったたくさんの方にも、合わせて感謝いたします。

来年度も身になる講習会の開催を予定しておりますので、多くの先生方のご参加をお待ちいたします。

<参加者内訳>

出席者	さいたま市支部	南第一支部	南第二支部	西支部	北支部	東支部	団体支部	会員外
52名	5名	3名	1名	33名	1名	4名	4名	1名

さいたま市支部学術講習会開催報告

さいたま市支部学術委員 柏瀬 匠

3月17日(日)さいたま市支部では、With You さいたま において、酪農学園大学の佐野忠士先生をお招きし、「周術期管理のコンセプト～麻酔薬の作用・副作用の理解～」というテーマでご講演いただきました。

今回は2回目の講演で、前半は「麻酔を用いた疼痛管理を考える」と題し、周術期管理における麻酔鎮痛薬の特性と役割を解説していただきました。麻酔鎮痛薬を適正に使用することで、吸入麻酔濃度による循環抑制作用を軽減し、多くのメリットが得られることを学びました。

また、後半では「モニターの異常をどうとらえるか」と題し、基本的なモニター表示の解釈と対処法を学びました。

佐野先生、またご参加いただきました先生方に感謝申し上げます。

<参加者内訳>

出席者	さいたま市支部	南第一支部	南第二支部	西支部	北支部	東支部	団体支部	会員外
42名	16名	5名	1名	5名	0名	7名	6名	2名

東支部研修旅行開催報告

東支部長 八木 賢裕

2月24(日)、25(月)の1泊2日間で毎年恒例の鬼怒川温泉「あさやホテル」八番館にて支部研修旅行を開催いたしました。

懇親会には、高橋会長にもご参加いただきご挨拶をいただくとともに、その後のカラオケでは皆さんびっくりするような歌唱力を披露されました。

今年は「あさやホテル」の別館 八番館の重厚感あふれる雰囲気の中、毎年楽しみにしておられる先生方と獣医師会に入られたばかりの先生方も殆ど参加され、今までにないくらい盛り上がりを見せた支部旅行でした。

来年も支部員の先生方が気軽にご参加していただけるアットホームな環境を普段から作り上げなくてはと改めて感じた2日間でした。



第121回埼玉県獣医師会ゴルフ同好会コンペ結果報告

埼玉県獣医師会ゴルフ同好会

会長 斎藤 和也

幹事 梶山 巖

新井 宣明

去る3月7日(木)、東松山カントリークラブにおいて同好会ゴルフコンペを開催しました。

当日の朝は少し冷えましたが、プレー中は風もなく快晴で楽しい一日を過ごすことが出来ました。成績は以下の通りです。

優勝 岡田 憲次 先生(西支部)
 準優勝 長谷川繁雄 先生(東支部)
 3位 小堺 正人 先生(さいたま市支部)
 ベストグロス 豊泉正重 先生 43・40(83)

参加状況

さいたま市支部5名、南第一支部1名、南第二支部2名、西支部4名、北支部3名、東支部6名、農林支部1名、団体支部1名、賛助会員5名、合計28名



左から長谷川繁雄先生、岡田憲次先生、小堺正人先生

次回の幹事は岡田憲次、長谷川繁雄両氏により、6月20日(木)高根カントリークラブにて行なわれる予定です。

斎藤憲彦先生のご勇退に思う

名誉会長 五十嵐 幸男

斎藤憲彦先生は川越市に誕生。長じて麻布大学に学び、卒業と同時に埼玉県庁に奉職。

平成16年4月、埼玉県畜産研究所長を退任後、乞われて、埼玉県獣医師会に奉職。

事務局長、常務理事、専務理事、参与等の激務に服し、高橋会長を補佐し、県獣医師会発展のため、鋭意、ご努力を続けていただき、8年6か月に亘る間、陰に陽に会務発展のためご努力なされ、平成24年6月に退任。

感謝の言葉を会報に掲載したい旨を申し上げたが、今日まで、ご遠慮なされた経緯があり、再三に及ぶ懇願の末に資料をお届け下さった。

ご在職中、主要行事として下記の大会、学会の運営に当たり埼玉県獣医師会の責任を果たし、更に会員の福祉充実に努めた功績は偉大であり記して感謝の意を表する次第であります。

埼玉県獣医師会における略歴

H16年4月 埼玉県畜産研究所退職後、奉職。事務局長、常務理事、専務理事、参与を歴任。
H24年9月 退職（8年6か月在職）

主な行事

H19年2月23～25日（塚田明、逸見明臣両氏主体）
平成18年度日本獣医師会三学会年次大会（さいたま）（大宮ソニックシティ）
H21年2月8日 「埼玉県獣医師会創立60周年記念大会」（大宮ラフォーレ清水園）
H24年9月2日 平成24年度関東・東京合同地区獣医師大会（埼玉） 獣医学術関東・東京合同地区学会（大宮ラフォーレ清水園）

動物病院・ペットショップなどのペット環境および施設の衛生管理にー ペットクリーンナビ

PET CLEAN NAVI

M MORIKUBO



消臭・除菌
ウイルス除去

二酸化塩素水

安心のペット環境づくりに。
同梱のタブレットを溶解してご使用ください。

電解アルカリイオン水

洗浄・除菌

ペットと環境に優しいのに驚きの洗浄力！
二度拭きいらずの洗浄・除菌水。



スプレー各1本入りの
お得なセット



【容量】各100 mL

M 森久保薬品株式会社 神奈川県厚木市栄町 1-8-17
TEL: 046-222-2333(代)

東京: 042-564-2381 埼玉: 04-2968-0881 三郷: 048-948-2112 神奈川: 046-221-0620 ツクバ: 0296-43-1661

山梨: 055-224-5278 群馬: 027-230-3322 栃木: 028-666-3399 茨城: 029-241-3131 成田: 0476-40-5811 茂原: 0475-24-1613

『相続税の改正』について

埼玉県獣医師会 顧問税理士 間嶋 順一

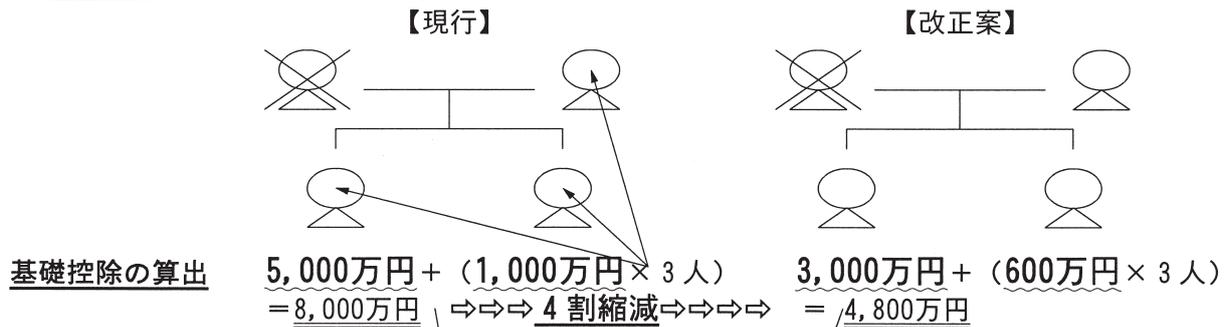
Q 相続税が増税されると聞きましたが、どのくらい増税になるのですか？

A このページでは、「相続税の基礎控除・税率構造の見直し」を図解で、次ページでケース別の増税額についてシミュレーションをしましたので参考にしてください。
 なお、この改正は平成27年1月1日以後の相続に適用される予定となっています。

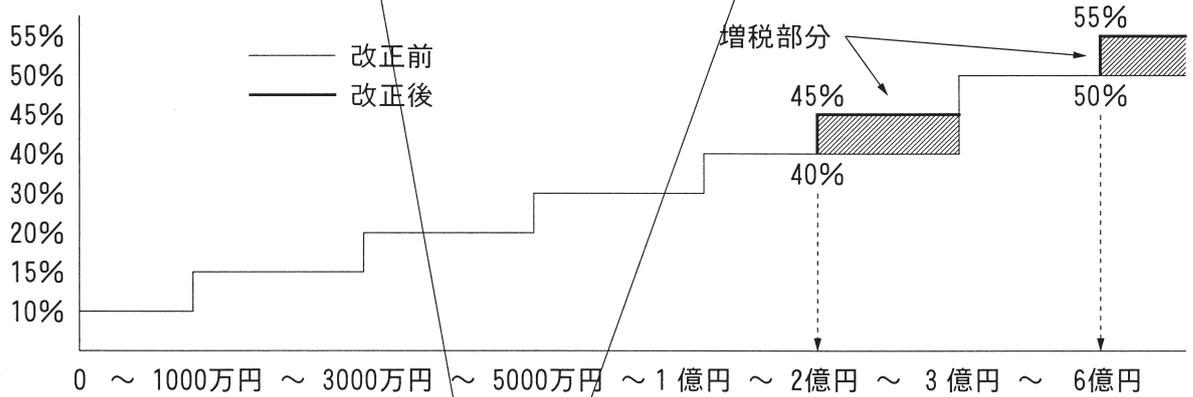
1 相続税の基礎控除の引き下げ

定額控除額	+	(比例控除額	×	法定相続人数)
5,000万円			1,000万円		
⇒ 3,000万円			⇒ 600万円		

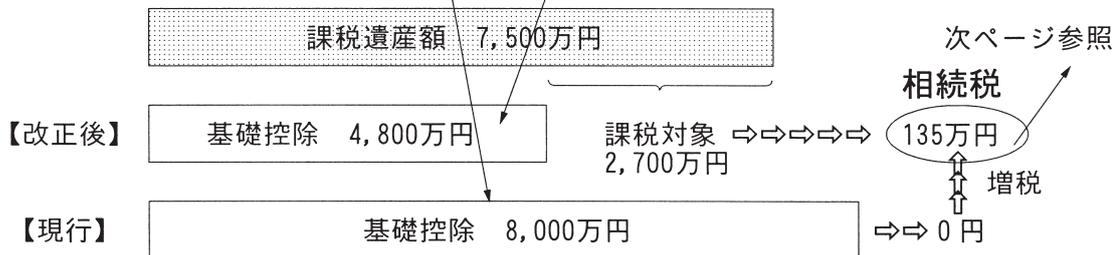
例：配偶者・子2人の場合



2 相続税の税率構造の見直し (税率アップ)



例：(増税額の試算) 課税遺産額が7,500万円です配偶者・子2人の場合



3 税制改正前・後の相続税額の試算 (あなたの家族の場合にあてはめてみてください)

相続人数別、課税遺産額別の改正前・後の相続税額(概算)の比較

前ページの場合(0円⇒135万円)
(単位:万円)

配偶者以外の相続人の数

相続人		区 分	基礎控除	課 税 遺 産 額						
配偶者	その他			5000万	7500万	1億	2億	3億	5億	10億
あり	1 人	改正前	7000万円	0	25	175	1250	2900	6900	1億8550
		改正後	4200万円	40	197	385	1670	3460	7605	1億9750
		増税		+ 40	+ 172	+ 210	+ 420	+ 560	+ 705	+ 1200
	2 人	改正前	8000万円	0	0	100	800	1900	5000	1億5000
		改正後	4800万円	10	135	290	1120	2380	5640	1億6020
		増税		+ 10	+ 135	+ 190	+ 320	+ 480	+ 640	+ 1020
	3 人	改正前	9000万円	0	0	50	675	1500	4050	1億3100
		改正後	5400万円	0	105	230	945	1860	4590	1億3820
		増税		+ 0	+ 105	+ 180	+ 270	+ 360	+ 540	+ 720
	4 人	改正前	1億円	0	0	0	550	1300	3200	1億1200
		改正後	6000万円	0	75	200	850	1600	3800	1億2000
		増税		+ 0	+ 75	+ 200	+ 300	+ 300	+ 600	+ 800
なし	1 人	改正前	6000万円	0	175	600	3900	7900	1億7300	4億2300
		改正後	3600万円	160	580	1220	4860	9180	1億9000	4億5820
		増税		+ 160	+ 405	+ 620	+ 960	+ 1280	+ 1700	+ 3520
	2 人	改正前	7000万円	0	50	350	2500	5800	1億3800	3億7100
		改正後	4200万円	80	395	770	3340	6920	1億5210	3億9500
		増税		+ 80	+ 345	+ 420	+ 840	+ 1120	+ 1410	+ 2400
	3 人	改正前	8000万円	0	0	200	1800	4500	1億1700	3億1900
		改正後	4800万円	20	270	630	2460	5460	1億2980	3億5000
		増税		+ 20	+ 270	+ 430	+ 660	+ 960	+ 1280	+ 3100
	4 人	改正前	9000万円	0	0	100	1450	3500	9600	2億9600
		改正後	5400万円	0	210	490	2120	4580	1億1040	3億1770
		増税		+ 0	+ 210	+ 390	+ 670	+ 1080	+ 1440	+ 2170

(注) 「配偶者あり」の場合、課税遺産額の1/2を配偶者が相続するとして相続税額を算出した。

切り抜きニュース

知事コラム
『ネガポ』で明るく

埼玉県知事 上田 清司 (肯定的) に言い換えることをネガポジ変換 = ネガポと言うそうです。

ネガポ辞典(主婦の友社)には、ネガティブ語をポジティブに言い換えた約600の例が収録されています。この中から朝日新聞デジタルウェブサイトで974人(男性55%、女性45%)が選んだランキングが1月26日の朝日新聞に紹介されていました。

- 1位 いいかげん→おおらか
- 2位 気が多い→好奇心旺盛
- 3位 つきあいが悪い→「NO!」と言える
- 4位 飽きっぽい→切り替えが早い
- 5位 退屈→平穩無事

以下、頭が固い→芯が強い、失敗→成功への架け橋、一匹おおかみ→自主性がある、空気が読めない→周りに流されない、往生際が悪い→粘り強い、愛想が悪い→こびを売らないといった具合です。なるほど、短所は長所とよく言いますので、「ネガポ」は正しい見方とも言えます。

早速、私も「ネガポ辞典」を買い求めました。とにかく、人は悪いところにはよく気が付くが良いところにはあまり気が付かないと言われます。改めて物は考えようだと思いました。

「ネガポ」がちょっとしたブームです。「ネガポ」とは何だと思の方もいらっしゃるでしょう。実はネガティブ(否定的)な言葉をポジティブ

(肯定的)に言い換える

例えば「課題がある」ということは「挑戦することがある」とも言えるのではないのでしょうか。私もこのように考えて県政運営を進めていこうと改めて思いました。

この「ネガポ辞典」はほとんど親父ギャグといえる様なものも満載です。読むと明るく元気になります。笑いは健康の源です。埼玉県が現在進めている健康長寿埼玉プロジェクトにおいても大いに参考にしていきたいと思います。

彩の国だより 平成25年3月号

避難所でペット救護
県がボランティア登録

東日本大震災から間もなく2年が経過する。県は大震災を踏まえ、県内で地震や風水害などの大規模な災害が発生した際、避難所などでペットの世話や一時的な保護に協力する「災害時動物救護活動ボランティア登録制度」を創設した。動物の飼育に関する資格は必要なく、県は「動物と触れ合うことが好きで、情熱のある人に登録してほしい」と呼び掛けている。(砂生敏一)

震災2年

大震災後の東電福島第1原発事故後に立ち入りが規制された「警戒区域」では、避難生活を送る飼い主と一緒に暮らせず、放置されていた多くのイヌやネコが野生化したり、保護された。県内でも大震災後、一時的な避難所となった、さいたまスーパーアリーナ館内では飼うことができず、近隣の駐車場や乗用車の中に置かれたままのイヌやネコがいた。

こうした状況を踏まえて県は、共同生活する避難所でペットの世話まで手が回らなかつたり、ト

ラブルなどを防ぐため、登録制のボランティアのサポートで動物の救護活動に協力してもらうことにした。

活動の内容は、①避難所などで飼育されるペットの世話（餌の提供、散歩など）②清掃管理③飼い主が飼育困難となったペットの一時的な保護④飼育などに関する飼い主へのアドバイス⑤餌や医薬品などの必要な物資の運搬。必要に応じて県からボランティア活動を要請する。

2010年度に同様の制度を創設した千葉県のボランティアには現在、142人が登録。同県衛生指導課は「千葉県内でも東日本大震災で被害を受けた地区があり、一時的にペットを飼えなくなった人がいた。ボランティアの人に預かってもらって、飼い主も安心できたようだ」と振り返る。

NPO法人アニマル・サポート・メイト（さいたま市浦和区）の野田静枝代表は「ペットも避難所では相当なストレスがかかる。ボランティアの責任と権限を明確にしておくことが求められる」と話している。20歳以上の男女で、動物の毛などのアレルギーがないことが要件。

問い合わせは、県生活衛生課（☎048・830・3612）へ。

埼玉新聞 3月6日

地震から愛犬守れ 飼い主同行の避難訓練

熊谷市のNPO法人セラピードッグすまいるわん（時田真緒代表理事）は9日、大地震などの災害に備え、愛犬と飼い主の同行避難訓練を、熊谷市上川上の熊谷スポーツ文化公園芝生広場で開催する。

東日本大震災では、飼い犬を連れ出すために被災者の避難が遅れたり、逃げ遅れて放置された犬もいた。また、避難所では被災した人間が優先されるため、ペットは屋外に設けられた動物救護所に収容された。室内で飼われていた犬などは環境の大きな変化にストレスをためこみ、見慣れない人間や他の犬にほえかかることもあったという。

こうした事態を想定し、愛犬を連れて安全に避難する訓練や、救護所で愛犬がストレスを感じないようにするための日ごろのトレーニング方法などについて学ぶ。昨年に続き、2回目の開催。

訓練には愛玩動物飼養管理士らも協力。リードも持ち方など基本的なものから、障害物をよけながら愛犬と避難する訓練、災害時動物救護所を想定したコーナーでは「犬の預かり体験」なども行う。

午前11時から午後3時。参加無料。雨天決行。同伴できる犬は大人1人に付き1頭のみ。犬鑑札と、1.2m以内のリード（伸縮式は不可）を装着していることが条件。病気などで治療中の犬や、発情シーズンのメスの犬は参加できない。

代表理事の時田さんは「家族の一員でもあるペットと家族の皆が災害に強くなれるように、一緒に体験して学んでほしい」と話している。

問い合わせは、NPO法人セラピードッグすまいるわん（☎048・577・8118）へ。（米山士郎）

埼玉新聞 3月8日

昨年の愛犬同行訓練から。被災地を想定して障害物をよけて避難する訓練（セラピードッグすまいるわん提供）



学 術

平成24年度埼玉県獣医師会学術講習会開催状況

(平成25年 3月20日現在)

年 月 日	産 業 動 物	小 動 物	公 衆 衛 生
平成24年 6月9日(土) ～10日(日)	第84回獣医麻酔外科学会／第96回日本獣医循環器学会／第51回日本獣医画像診断学会 2012春季合同学会 (さいたま市 大宮ソニックシティ)		
6月17日(日)		南第一支部・南第二支部 「シェルターメディシン 災害時医療」 カルフォルニア大学デイビス校 田中亜紀 先生 (さいたま市 埼玉会館)	
8月5日(日)		東支部 「日獣大腎臓科が紹介症例を拝見して感じ ていること、実践していること」 日本獣医生命科学大学 竹村直行 先生 (越谷市 越谷サンシティ)	
8月5日(日)		北支部・八日会 「症状から皮膚病の診断をつける」 東京農工大学 獣医内科学教室 岩崎利郎 先生 (本庄市 本庄商工会議所)	
9月2日(日)	平成24年度 関東・東京合同地区獣医師大会 (埼玉) 獣医学術関東・東京合同地区学会 (さいたま市 大宮ラフォーレ清水園)		
9月9日(日)		東支部 明日からの眼科診療に役立つシリーズ 「点眼薬の基礎と救急疾患」 どうぶつ眼科eye vet 小林一郎 先生 (越谷市 越谷サンシティ)	
10月19日(金)	北支部・八日会 「牛白血病ウイルス(BLV) 感染症の現状と対策」 北海道大学大学院獣医学研究科 感染症学教室 今内覚 先生 (熊谷市 埼玉県熊谷家畜保健衛生所)		
10月21日(日)		南第一支部・南第二支部 「画像で学ぶ僧帽弁閉鎖不全症と心筋症の 診断と治療」 東京農工大学 福島隆治 先生 (さいたま市 埼玉会館)	
10月28日(日)		西支部 「腫瘍随伴症候群」 麻布大学 信田卓男 先生 (東松山市 紫雲閣)	
11月4日(日)		東支部 「うちの子皮膚病ですか？」飼主さんの 質問にきちんと答えていますか ASC 村山信雄 先生 大嶋(寺田)有里 先生 (越谷市 越谷サンシティ)	

年 月 日	産 業 動 物	小 動 物	公 衆 衛 生
11月11日(日)		北支部・八日会 「診断の基礎Part I 血液骨髓細胞診」 日本獣医生命科学大学 盆子原誠 先生 (本庄市 本庄商工会議所)	
11月20日(火)	北支部・八日会/埼玉しゃくなげ会 「肥育農場も繁殖農場もう れしい! 肥育基牛生産」 (有)シェパード中央家畜診療所 松本大策 先生 (本庄市 早稲田リサーチパーク コミュニケーションセンター)		
12月16日(日)		西支部 「アトピー疾患のイロハと食餌療法」 動物アレルギー検査(株) 増田健一 先生 (東松山市 紫雲閣)	
12月20日(木)	農林支部 平成24年度 埼玉県家畜保健衛生業績発表会		
平成25年 1月27日(日)		さいたま市支部 「周術期管理のコンセプト～麻酔薬の作 用・副作用の理解～」 酪農学園大学 佐野忠士 先生 (さいたま市 With You さいたま)	
1月27日(日)		北支部・八日会 「診断の基礎Part II 診断から治療へ特 に腫瘍について」 日本獣医生命科学大学 盆子原誠 先生 (深谷市 埼玉グランドホテル深谷)	
2月9日(土) ～11日(月・祝)	平成24年度 日本獣医師会獣医学術学会年次大会 (大阪市) (大阪市 大阪国際交流センター)		
2月10日(日)		南第一支部・南第二支部 「よくある細胞診の見方と考え方～腹水・胸 水、リンパ節細胞診を中心に～」 日本獣医生命科学大学 皆上大吾 先生 (さいたま市 埼玉会館)	
2月	農林支部 関東甲信越家保業績発表会(14日) (前橋市 前橋テルサ)		衛生支部 健康福祉研 究発表会 (5日) (埼玉会館)
2月			衛生支部 食肉衛生技 術研修会 (28日) (埼玉県食肉衛生検査センター)
3月10日(日)		西支部 「椎間板疾患の外科」 日本大学 枝村一弥 先生 (川越市 南文化会館)	
3月17日(日)		さいたま市支部 「周術期疼痛管理について学ぶ～麻薬鎮 痛薬を使って～」 酪農学園大学 佐野忠士 先生 (さいたま市 With You さいたま)	

事務局より

事務局メモ

ホームページ会員専用ページ 入室は URL <http://www.saitama-vma.org/>

ID：SVMA（半角・大文字） パスワード：MITSUO（半角・大文字）

- | | | | |
|-----------|--|-----------|---|
| 2月21日 | 畜産懇話会(熊谷市 ホテルヘリテージ) | 3月27日 | 第6回理事会(さいたま市 埼玉県農業共済会館) |
| 2月21日 | 埼玉県畜産会第3回理事会(熊谷市 ホテルヘリテージ) | 4月1日 | 公益社団法人移行 |
| 2月22日～24日 | 第9回日本獣医内科学アカデミー学術大会(神奈川県横浜市 パシフィコ横浜) | 4月14日 | 平成25年度第1回関東・東京合同地区獣医師会理事会・幹事会(群馬県高崎市 高崎ワシントンホテルプラザ) |
| 2月27日 | 平成25年度集合狂犬病予防注射関係資材売買契約会(さいたま市 埼玉県農業共済会館) | 4月25日 | 埼玉県獣医師会監事監査(さいたま市 埼玉県農業共済会館) |
| 3月5日 | 平成24年度畜産部門成果発表会・講演会(熊谷市 埼玉県農林総合研究センター) | 5月2日 | 第1回総務委員会(さいたま市 埼玉県農業共済会館) |
| 3月10日 | 西支部学術講習会(川越市 南文化会館) | 5月9日 | 第1回理事会(さいたま市 埼玉県農業共済会館) |
| 3月14日 | 第4回狂犬病予防委員会・第2回班長会議(さいたま市 大宮ラフォーレ清水園) | 6月6日 | 第2回総務委員会(さいたま市 大宮ラフォーレ清水園) |
| 3月15日 | 埼玉県豚オーエスキー病防疫協議会(さいたま市 さいたま共済会館) | 6月12日 | 埼玉県獣医師会第65回定時総会(さいたま市 大宮ラフォーレ清水園) |
| 3月17日 | さいたま市支部学術講習会(さいたま市 With Youさいたま) | 6月27日 | 第70回日本獣医師会通常総会(東京都港区 明治記念館) |
| 3月17日 | V E S E N A講演会(東京都文京区 東京大学農学部) | 7月14日 | 平成25年度第2回関東・東京合同地区獣医師会理事会・幹事会(群馬県高崎市 高崎ワシントンホテルプラザ) |
| 3月19日 | 平成24年度日本獣医師会第6回理事会(東京都港区 日本獣医師会) | 9月8日 | 平成25年度関東・東京合同地区獣医師大会(群馬)、獣医学術関東・東京地区学会(群馬県渋川市 ホテル小暮) |
| 3月19日 | 平成24年度学校法人シモゾノ学園大宮国際動物専門学校卒業式(さいたま市 浦和ロイヤルパインズホテル) | 平成26年 | |
| 3月21日 | 第4回総務委員会(さいたま市 埼玉県農業共済会館) | 2月21日～23日 | 平成25年度日本獣医師会獣医学術年次大会(千葉)(千葉県千葉市 幕張メッセ、アパホテル&リゾート東京ベイ幕張) |
| 3月22日 | 埼玉県畜産会臨時総会(熊谷市 埼玉県農林総合研究センター) | | |

編集後記

この冬は寒さと大雪に悩まされ家に帰れずに死者まで出た日本列島、数日もしないで今は嘘の様に春の花が咲き誇っている。桜は初夏と間違えてか、開花前線を待つ間もなく例年のあわただしい新年度がやって来る。

中学、高校、そしてスポーツ界では、いじめや体罰、パワハラニュースが頻りに報道されている。動物がその子供達を育てている様に、どうしてももう少し自然に、ゆったりとした教えや指導が出来ないものなのか。先日TVで北極熊の小熊が二年もかけて育って行く番組を見たが、母親と小熊はあの酷寒の地で怪我をしたり、狩りや他の動物から逃れたりしながら遠い二千キロ先の方向を目指して独り立ちしていた。これこそが育てる事だと思う。

指導者の資質もあるだろうが、指導者本人が誠心誠意、心を込めて教え導き指導する事によって、本人にやる気を起こさせる努力をすれば道は開けるのではないだろうか？

数日経ってれば暖かくなったのに、自然は時には残酷だ。北海道で大変悲しい事故が起きた。3月の初めの猛烈な風雪の中で8名の方が亡くなった。特に52歳の父親と9歳の娘さんが自宅近く300メートルまで来て戻れなくて、近所の倉庫の前で寒さを凌ぐ為に父親は娘をかかえる様にして絶命していたと言うではないか。何という痛ましい事だ。娘さんに「父を誇りに思って下さい」という励ましのメールや現金までが届けられたと言う。

昔、恩師から聞いた話だが、冬のカナダでは万が一の事に備えて、往診に出る前、必ず残っている人に行き先を告げると共に、往復の道順を伝えて行くそうである。さもないと北海道と同じ様に車の中で凍死する事故が起きると言うのである。今回は想定外の天気だったとしても本当にお気の毒である。ご冥福をお祈り申し上げます。

さて、本号のトップで紹介されている様に、埼玉県獣医師会もいよいよ公益社団法人として認定されました。会長並びに関係者の皆様方大変ご苦労様でした。

「公益社団法人が我々にとってメリットがあ

るのですか？」と先日若い団体支部の先生から質問を受け憤慨した。

「獣医師会が公益社団法人として認められたということは、過去から現在、そして今後も行っていく我々獣医師会の活動が「国民の利益の増進に寄与する公益目的事業である」ということを埼玉県知事が認めたということであり、我々も、また君達の様なこれから担う若い獣医師にとっても大変意味のある重いものであり、またその重みの価値は計り知れないものだ！人口一億二千万人の中で獣医師免許を持つ者は三万五千人、我々は国民の為に尽くす様に特別な免許証を授かっているのだ！」

また、日本獣医師会を始め殆どの獣医師会が公益社団法人に認定されている中で、埼玉県が認定されなかったら、これまた世間様の見方が違ってくるのは言うまでもない。

会員の皆様には「公益社団法人」に認定されたというその意義を是非とも理解して戴き今後ともご活躍を頂きたい、期待しています。

4月から狂犬病集合注射が始まりますが、獣医師の金儲けだとか、講習会は自分達だけのもので公益になるのか？等のご意見もある様ですが、WHOの発表では人が狂犬病で10分に一人ずつ死んでいるのは紛れもない事実です。海外との往来が頻繁になっている時代だからこそ必要ではないか。狂犬病予防委員会の実施者講習会で菅沼先生、島村先生お二人の先生方からもあったが、人の狂犬病を予防する為に動物の狂犬病発生を予防している。そしてそれは獣医師のみに課せられた仕事である事を肝に銘じておくべきであろう。

公益社団法人に認定された今、会員の皆さんは自分の仕事が国民生活の安定に大きく寄与しているという誇りを今一度胸に置いて仕事に邁進して戴きたい。

本年も集合注射において万が一事故が発生したら、速やかに班長>>予防委員>>事務局>>委員長と連携して、適切な現場の対応とともに情報を共有しながら進めて戴く様、特にお願い致します。

(不動)

[平成25年度] 宅地販売 八潮南部西

—建築条件なし—

多彩な20画地

144㎡～

2,100万円台～

つくばエクスプレス 八潮駅まで徒歩8～17分

生活の利便性と、
住みやすさが広がる街並。

申し込み
受付中

埼玉県が施行する草加都市計画事業

八潮南部西一体型特定土地区画

整理事業の保留地を販売します。



◎お問い合わせ：埼玉県八潮新都市建設事務所

048-998-4545

八潮新都市

検索

<http://www.pref.saitama.lg.jp/soshiki/m13/>



旭化成ヘーベルハウスから 埼玉県獣医師会の皆様へ



2階、3階、4階建て住宅から賃貸住宅、さらに店舗併用、
医院併用住宅についても豊富な経験と実績の旭化成ヘーベルハウス。

代理店を通さない直接契約で土地活用、相続対策も責任をもってお手伝いさせていただきます。

新大地 [新大地]

日本の民家の原点を、「シェルター」という発想で
みつめ直した住まい。端正な寄棟の大屋根を
頂き、大地にしっかり根をおろしたような力強さを
醸し出します。



キュービック [キュービック]

丹念に作り込むことで生まれる凛とした佇まい
は街並と調和しながら、風景のようにあり続ける
住まい。



FREX [フレックス]



頑強なシステムラ
メン構造を採用。
柱だけで建ちあが
る強靱な躯体は、
自由でダイナミック
な空間創出を可能
にしています。2～
4階建てに対応
しています。

ヘーベルメゾン プラスわんプラスにゃん ペットと暮らせる賃貸住宅で、長期安定経営を。



ペットの飼育率は、ここ数年で全国的に高まっており、
特に都市部でその傾向が際立っています。

ヘーベルメゾンのペット共生賃貸住宅システム

「プラスわん プラスにゃん」は人とペットが暮らしやすく、
入居者間コミュニティがあり、

オーナー様と入居者が安心できる管理体制で、オ
wner様・入居者・ペット三者の満足
を最大限に満たすことを目指します。

ハード・ソフト・サービスの三位一体で、
長期安定経営を
サポートします。

HEBEL MAISON
+わん+にゃん



HARD

ALCコンクリート・ヘーベル
ハイパーフレーム構造
高耐久エクステリアパーツ群
ペット対応設備仕様

SOFT

ペット共生賃貸住宅30年一括借上げシステム
トータルプランニングシステム
ペット飼育を前提とした管理規約ルール

SERVICE

60年点検システム
ヘーベルメゾン友の会
アフターサービス、リフォーム体制
入居者間のコミュニティの提案

住まいづくりの参考になる カタログを差し上げます。

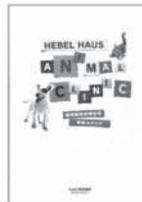
上記以外にも、お客様の理想の住まいづくり
のお手伝いになるカタログをご用意してい
ます。お気軽にご連絡ください。Eメールでも
お受けしております。

ANIMAL CLINIC

【動物病院併用住宅 実例カタログ】

ヘーベルハウスで、理想の
動物病院併用住宅を建てま
せんか？

5件の実例を写真とプランで
解りやすく紹介しています。
敷地適応力もったプラン自由
性を活かした建築。先生方の
こだわりをご覧ください。



知っておきたい!相続の勘どころ ～平成23年度新税制対応～

平成23年から相続税の
内容が変わります。
相続税の計算方法から
手続き、また相続税の
節税対策や遺産分割の
方法などをわかりやすく
解説しています。



旭化成ヘーベルハウスに関してのお問い合わせ、
またカタログをご希望の方は下記までご連絡をお願いいたします。

☎ 0120-883-627 (担当:土生津 はづつ) E-mail:habutsu.sb@om.asahi-kasei.co.jp

旭化成ホームズ株式会社 埼玉総合第一支店 〒336-0027 埼玉県さいたま市南区沼影1-10-1 ラムザタワー7F



日本獣医師会・獣医師会活動指針

－ 動物と人の健康は一つ。そして、それは地球の願い。－

- 1 地球的課題としての食料・環境問題に対処する上で、生態系の保全とともに、感染症の防御、食料の安定供給などの課題解決に向け、「人と動物の健康は一つと捉え、これが地球環境の保全に、また、安全・安心な社会の実現につながる。」との考え方（One World-One Health）が提唱され、「人と動物が共存して生きる社会」を目指すことが求められている。
- 2 一方、動物が果たす役割は、食料供給源としてのほか、イヌやネコなどの家庭動物が「家族の一員・生活の伴侶」として国民生活に浸透するとともに、動物が人の医療・介護・福祉や学校教育分野に進出し、また、生物多様性保全における野生動物の存在など、その担うべき社会的役割は重みを増すとともに、一層多様化してきている。
- 3 他方、国民生活の安全・安心や社会・経済の発展を期する上で、食の安全性の確保や口蹄疫、トリインフルエンザ、狂犬病等に代表される新興・再興感染症に対する備えとともに、家庭動物の飼育が国民生活に普及する中で動物の福祉に配慮した適正飼育の推進が、更には、地球環境問題としての生物多様性の保全や野生鳥獣被害対策を推進する上での野生動物保護管理に対する関心が高まってきている。
- 4 我々、獣医師は、「日本獣医師会・獣医師倫理綱領－獣医師の誓い－95年宣言」が規定する専門職職業倫理の理念の下で、動物に関する保健衛生の向上と獣医学術の振興・普及を図ること等を通じ、食の安全性の確保、感染症の防御、動物疾病の診断・治療、更には、野生動物保護管理や動物福祉の増進に寄与するとの責務を担っている。
- 5 獣医師会は、高度専門職業人としての獣医師が組織する公益団体として、獣医師及び獣医療に対する社会的要請を踏まえ、国民生活の安全保障、動物関連産業界の発展による社会経済の安定、更には、地球環境の保全に寄与することを目的に、「動物と人の健康は一つ。そして、それは地球の願い。」を活動の理念として、国民及び地域社会の理解と信頼の下で、獣医師会活動を推進する。

【参 考】

「One World-One Health」とは、動物と人及びそれを取り巻く環境（生態系）は、相互につながっていると包括的に捉え、獣医療をはじめ関係する学術分野が「ひとつの健康」の概念を共有して課題解決に当たるべきとの考え。2004年に野生物保全協会（WSC）が提唱した。また、国際獣疫事務局（OIE）は、2009年に「より安全な世界のための獣医学教育の新展開」に関する勧告において、動物の健康、人の健康は一つであり生態系の健全性の確保につながるとする新たな理念として「One World-One Health」を実行すべきである旨を提唱している。



北里第一三共ワクチン株式会社の動物用ワクチン

学校法人北里研究所 生物製剤研究所は第一三共グループの北里第一三共ワクチン株式会社として生まれ変わりました。より一層品質の高い製品の安定供給に努めて参ります。

牛

牛サルモネラ2価ワクチン「北研」



豚

生物

豚丹毒生ワクチン「北研」

AR-C ワクチン「北研」

豚Hpn2型ワクチン「北研」

豚Hpn2価ワクチン「北研」

豚Hpn3価ワクチン「北研」



鶏

鶏伝染性コリーザ2価 (A・C型) ワクチン「北研」

鶏ロイコチトゾーン病ワクチン「北研」



犬・猫

狂犬病TCワクチン「北研」



猫

フェロバックスFⅠV (猫免疫不全ウイルス感染症不活化ワクチン)



抗血清

生物

破傷風血清



診断薬

牛白血病診断用抗原「北研」

AR抗原「北研」

マイコプラズマ・シノビエ急速凝集反应用菌液

ブルセラ・カニス凝集反应用菌液



お問い合わせは下記までお願いいたします



北里第一三共ワクチン株式会社

〒364-0026 埼玉県北本市荒井六丁目111番地

TEL 048-593-3964 FAX 048-593-3968

<http://www.daiichisankyo-kv.co.jp/>

(ホームページからもお問い合わせいただけます)

※ ワクチンは要指示医薬品です。

※ **生物** は生物由来製品指定品目です。

